

I. 地域の経済動向調査について

地域の経済動向を把握し、「経営状況の分析」及び「事業計画策定」における基礎資料として活用することを目的として、地域の経済動向調査を実施し分析を行った。

外部データを分析した「滋賀県内の経済動向調査」と、地域内事業所巡回に独自に調査を行ったデータを分析した「彦愛犬地域内の経済動向調査」により、地域の経済動向を明らかにすることを目指した。本年度が初めての調査であり、過去データ等もない状況での調査であったが、調査結果を蓄積することにより価値のある経済動向調査としたい。

使用数値はD I（ディフュージョン・インデックス）とし、増加（上昇・好転・過剰）企業割合から減少（低下・悪化・不足）企業割合を差し引いた値を基本とするが、一部設備投資については実施企業割合とした。

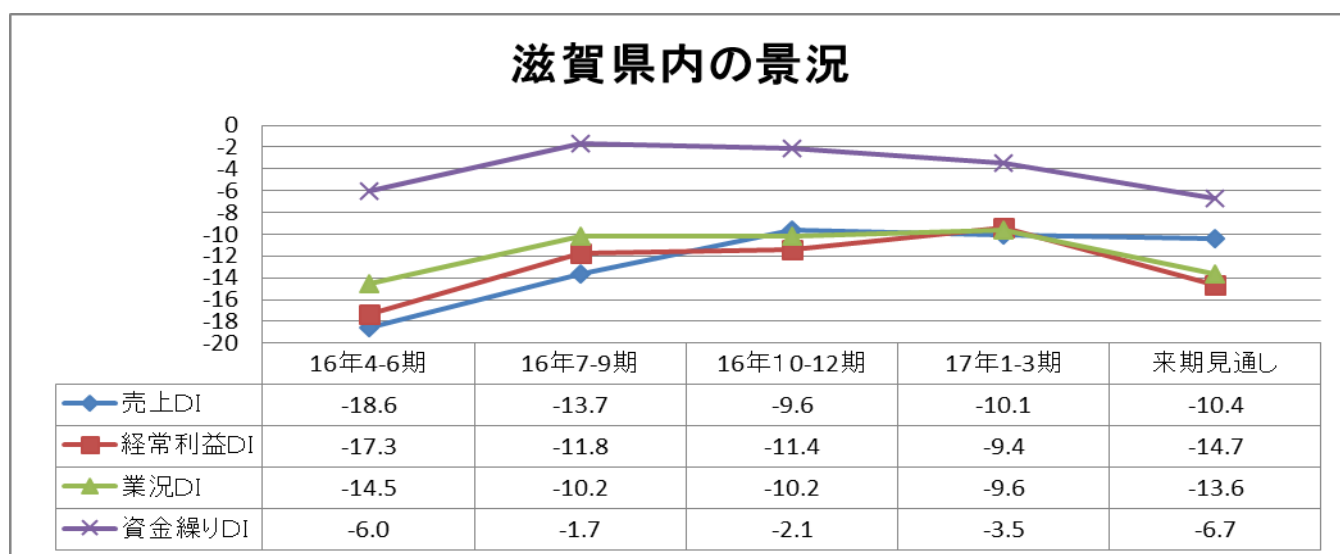
II. 滋賀県内の経済動向調査 ー平成29年3月期ー

1. 調査内容

滋賀県内の経済動向として、公表されている以下の外部データを使用し分析を行った。

- ・滋賀県景況調査結果報告書（平成28年10月～12月期） 滋賀県商工観光労働部商工政策課
- ・滋賀県景況調査結果報告書（平成29年1月～3月期） 滋賀県商工観光労働部商工政策課
- ・滋賀県内企業動向調査 2016年10～12月期（株）しがぎん経済文化センター
- ・滋賀県内企業動向調査 2017年1～3月期（株）しがぎん経済文化センター
- ・中小企業景況調査報告書 平成28年10～12月実績 平成29年1～3月予測 滋賀県商工会連合会
- ・中小企業景況調査報告書 平成29年1～3月実績 3～6月予測 滋賀県商工会連合会

2. 滋賀県内の景況（全業種）

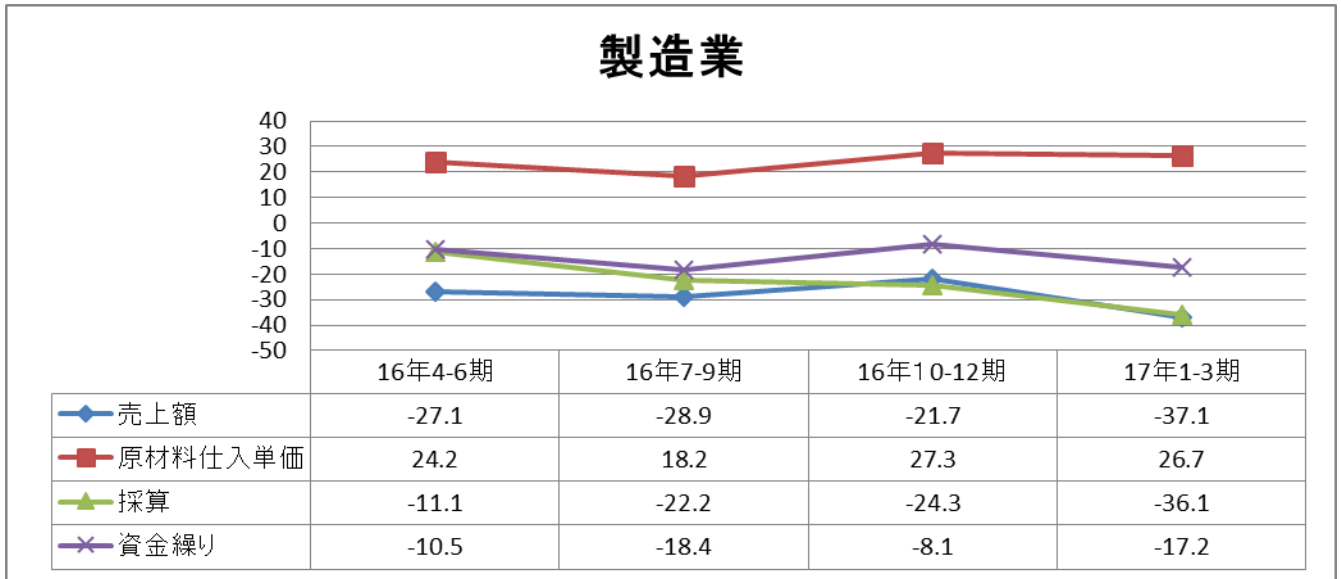


（出典：滋賀県景況調査結果報告書 滋賀県商工観光労働部商工政策課）

売上、経常利益、業況について、マイナス幅が縮小したものの、依然マイナス領域にあり、来期の見通しについても厳しい状況にある。資金繰りについては、一旦良化したがる、その後はマイナス幅が増加傾向にある。

3. 業種別景況

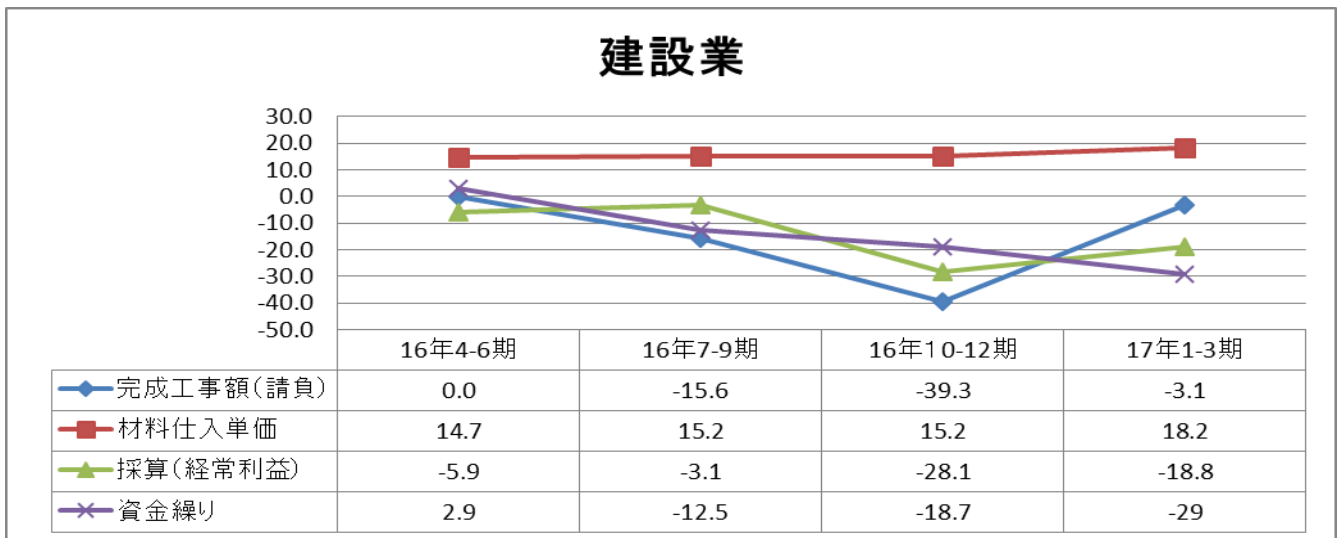
①製造業



(出典：中小企業景況調査 滋賀県商工会連合会)

売上額は、前年同期に比べて、増加企業が 14.3%に対し、減少企業が 51.4%で減少企業が 37, 1 ポイント上回っている。採算の状況は、好転企業が 8.3%に対し、悪化企業が 36.1 ポイント上回っている。

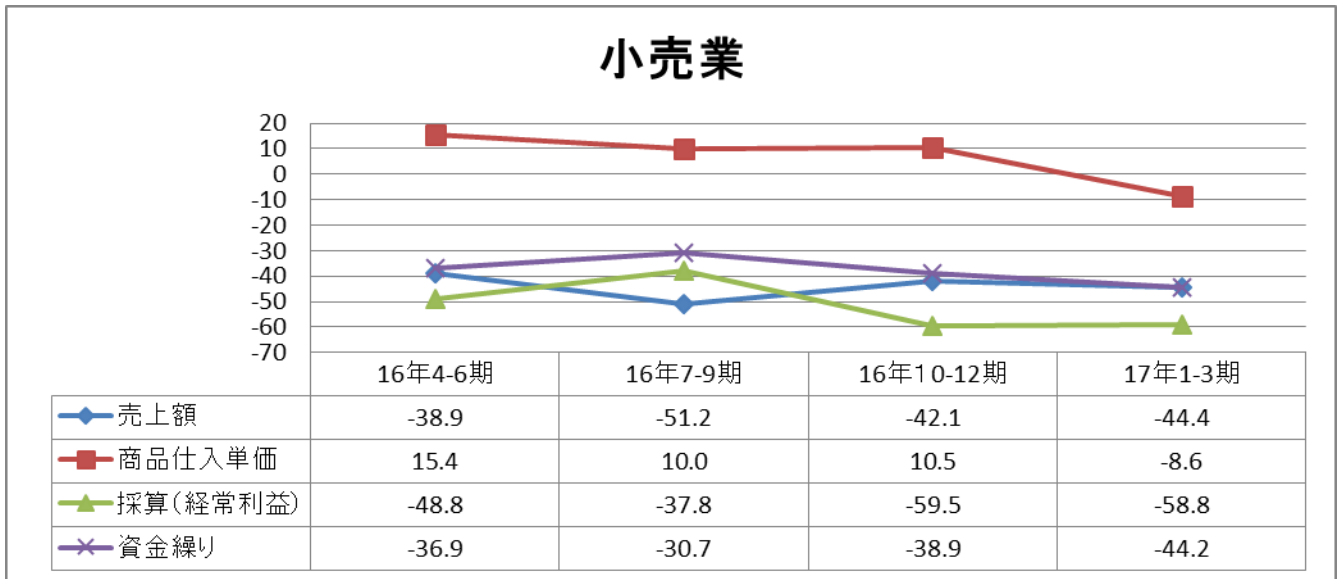
②建設業



(出典：中小企業景況調査 滋賀県商工会連合会)

完成工事額は、前年同期に比べて、増加企業 31.1%に対して、減少企業が 34.4%で減少企業が 3.1 ポイント上回っている。採算の状況は、前年同期に比べて、好転企業が 15.6%に対し、悪化企業が 34.4%で悪化企業が 18.8 ポイント上回っている。

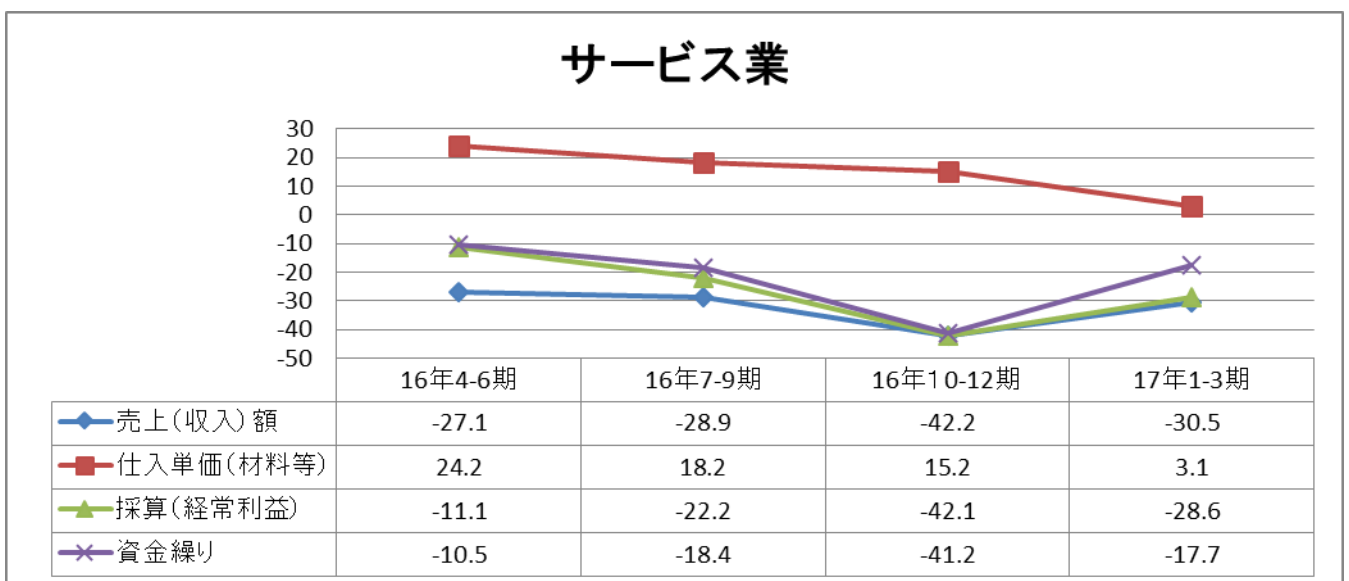
③小売業



(出典：中小企業景況調査 滋賀県商工会連合会)

売上額は、前年同期に比べて、増加企業が 16.7%に対し、減少企業が 61.1%で減少企業が 44.4 ポイント上回っている。採算の状況は、前年同期に比べて、好転企業が 0.0%に対し、悪化企業が 58.8%で悪化企業が 58.8 ポイント上回っている。

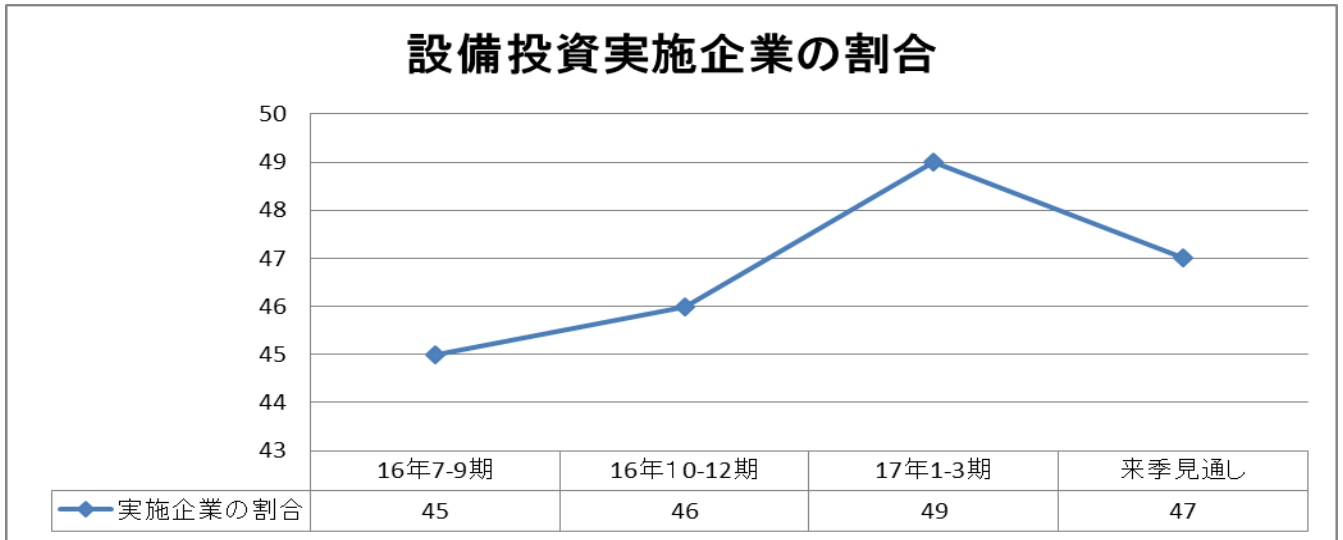
④サービス業



(出典：中小企業景況調査 滋賀県商工会連合会)

売上額は、前年同期に比べて、増加企業が16.7%に対し、減少企業が47.2%で減少企業が30.5ポイント上回っている。採算の状況は、好転企業が11.4%に対して、悪化企業が40.0%で悪化企業が28.6ポイント上回っている。

4. 設備投資の実施状況



	16年7-9期	16年10-12期	17年1-3期	来季見通し
製造業	49	50	55	54
非製造業	41	44	43	41

	16年7-9期	16年10-12期	17年1-3期	来季見通し
建設業	37	37	39	27
卸売業	46	40	43	48
小売業	33	41	50	32
サービス業	55	61	54	57

(出典：滋賀県内企業動向調査 (株)しがぎん経済文化センター)

全業種における設備投資実施企業の割合については、増加傾向にあるが、50%を切っており、来期の見通しについても減少している。業種別には小売業、サービス業においては5割以上となっているが、建設業は30%台であり、見通しについても厳しい見込みをされている。

Ⅲ. 彦愛犬地域内の経済動向調査 —平成29年3月期—

1. 調査内容

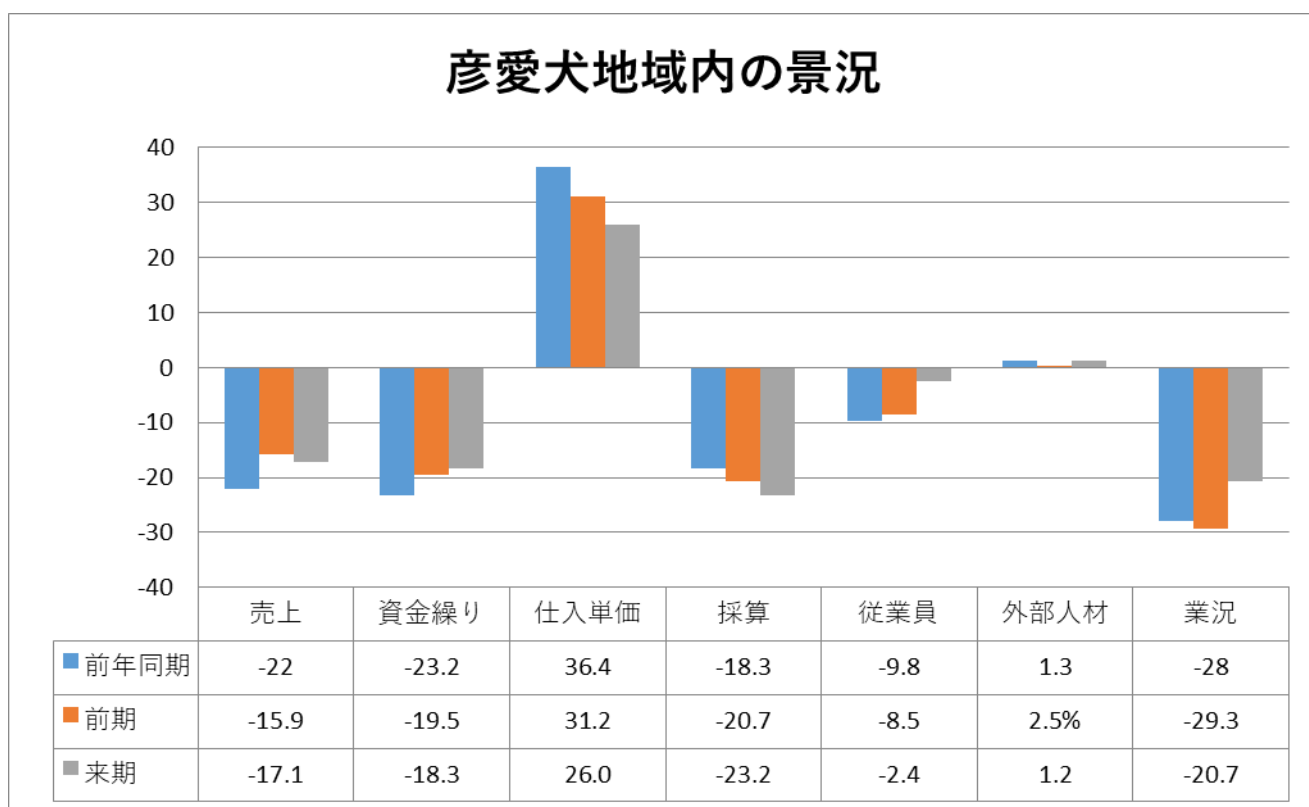
4月～5月にかけて、地域内各業種の事業所を業種別に抽出し、3月期の業況についてアンケート形式での調査を実施した。回答を得た事業所数は82社であり、地域の小規模事業者の4.7%に該当する。業種別の回答事業者数は以下の通り。

業種別回答事業者数

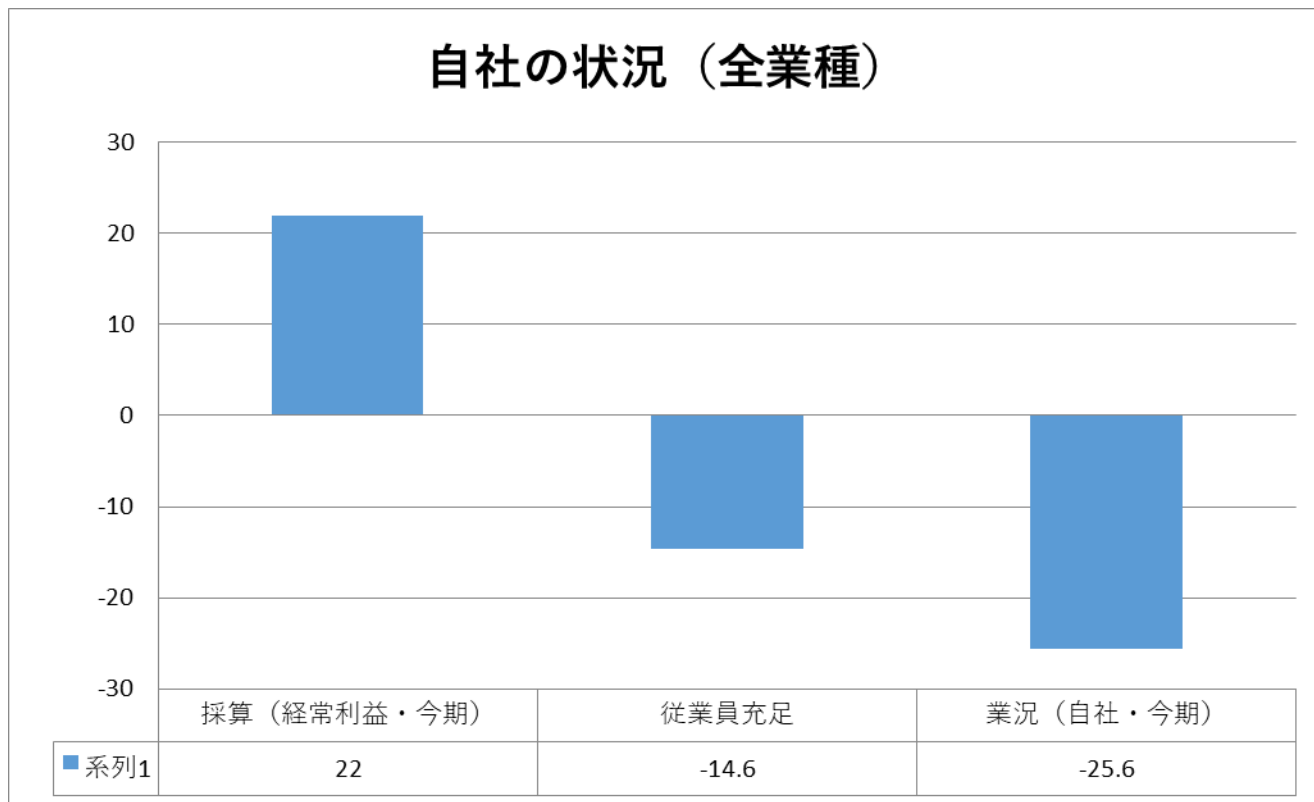
業種	事業所数
小売業	19
サービス業	21
建設業	18
製造業	17
卸売業	7
合計	82

2. 彦愛犬地域内の景況（全業種）

※ 前年同期（平成27年10月～平成28年3月）に比べて
 前期（平成28年4月～平成28年9月）に比べて
 来期（平成29年4月～平成29年9月）の見通し



売上、資金繰り、従業員数、業況については後期の見通しにマイナス幅の減少が見られるが、依然低水準である。仕入単価については減少傾向にあり、後期の見通しにおいてもプラス幅の減少がみられるが高い水準にある。



業況については低水準で推移するも、若干改善が見られる。従業員数の不足を感じている事業者が多い。業況についても依然、厳しい状況にある。